

2026 年度

一般推薦入学試験／

高卒認定、海外帰国生徒、高等学校卒業生、 定時制・通信制高等学校入学試験【後期日程】

適性検査〔外国語（英語）・数学・国語〕

※本試験は、外国語（英語）・数学・国語の3教科の中からいずれか2教科を選択し、別紙の解答用紙に解答を記入する。但し、工学部工学科情報工学専修は外国語（英語）・数学の計2教科の解答を必須とする。※国語の選択不可
選択した教科のマーク欄にマークをしたうえで、解答にうつること。
(マーク欄にマークがない、マークの過不足が発生した場合、それらの解答を無効とする。)

※なお、試験時間内（60分）で選択した2教科を解答すること。

教科	ページ	備考
外国語（英語）	1～3	
数学	5～6	
国語	7～11	反対面より

〈各学部学科専攻専修の指定教科と選択方法〉

下記を除く全学部学科専攻専修	外国語（英語）・数学・国語の中から2教科選択の計2教科
工学部工学科情報工学専修	外国語（英語）・数学の計2教科 ※国語の選択不可

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
2. この冊子は、11ページある。
3. 解答は、別紙の解答用紙を使用すること。
4. 本冊子および解答用紙に、脱落、印刷不明瞭がある場合は、本試験中に試験監督者に申し出ること。
5. 解答には、黒鉛筆またはシャープペンシルを使用し、読みとれるよう記入すること。読みとれない場合は、採点できないことがある。
6. 試験監督者による指示の後、解答用紙に受験番号・氏名を忘れず記入すること。また、その上部にある入学試験名のうち、受験する入学試験名に○を付けること。
7. 試験終了の合図があったら、すみやかに筆記具をおき、解答をやめること。指示に従わない場合は不正行為となることがある。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

I 次の会話文の応答が成り立つように、() ～ () に入る最も適切なものをそれぞれの選択肢の中から一つずつ選び、番号で答えよ。

1 A : Hi, I'm Yuki. Nice to meet you.

B : Hi, I'm Haruki. Nice to meet you, too.

A : What do you usually do in your free time?

B : I often play the guitar and listen to music. ()

A : I like drawing and sometimes take photos of nature.

B : () Maybe you can show me your pictures sometime.

- ① How do you do?
- ② How about you?
- ③ Nice talking with you.
- ④ Have a good time.
- ⑤ Sounds fun!
- ⑥ Excuse me?

2 A : Wow, there's a lot of trash today.

B : Yeah, but we're making good progress. Let's keep the plastic bottles separate.

A : Right. And don't forget the burnable waste goes in the yellow bags.

B : () I'll double-check before throwing anything in.

A : I feel like we're helping the community.

B : () It's great to work together for something meaningful.

A : We've finished this area. It looks much cleaner now.

B : () I'm proud of what we've done.

- ① Me, too.
- ② Take care.
- ③ What do you mean?
- ④ That sounds interesting.
- ⑤ I hope it won't rain.
- ⑥ It depends.
- ⑦ Yes, it does.
- ⑧ I got it.

Ⅱ 6 ～ 10 の英語の定義に合う語をそれぞれの選択肢の中から一つずつ選び、番号で答えよ。

6 : a round object used in games

- ① ball ② bell ③ call ④ cell ⑤ mall

7 : the power or skill to do something

- ① limit ② dream ③ ability ④ holiday ⑤ accident

8 : a person who helps without pay

- ① cheer ② engineer ③ peer ④ pioneer ⑤ volunteer

9 : a community of people who share laws and culture

- ① nature ② society ③ rocket ④ planet ⑤ umbrella

10 : a sentence asking for information

- ① answer ② fact ③ truth ④ question ⑤ window

Ⅲ 次の (11) ～ (15) に入る最も適切な語または語句をそれぞれの選択肢の中から一つずつ選び、番号で答えよ。

1 I have lived here (11) five years.

- ① for ② since ③ during ④ from ⑤ until

2 The boy (12) in the park is my brother.

- ① play ② plays ③ played ④ playing ⑤ to play

3 If I had studied harder, I (13) the test.

- ① pass ② passed ③ will pass ④ have passed ⑤ would have passed

4 He finally (14) his mind to study abroad.

- ① made of ② made from ③ made up ④ will make for ⑤ have made

5 Please (15) the TV before you go out.

- ① put off ② turn off ③ take off ④ lay off ⑤ set off

数 学

- ・解答は $\square$ に適する「0～9」の数字一桁の中から一つずつ選び、解答用紙の所定の欄に書きなさい。
- ・分数は既約分数、根号内の自然数は最小となるように答えること。
- ・係数が1の場合にも省略せず、 $y = \square{\text{ア}}x$ に $y = x$ と答えたいときには $\square{\text{ア}}$ に「1」と、 $\square{\text{イ}}\sqrt{\square{\text{ウ}}}$ に $\sqrt{2}$ と答えたいときには $\square{\text{イ}}\square{\text{ウ}}$ に「1」、「2」と答えること。

I (1) 方程式 $|x - 20| = 26x$ を解くと、 $x = \frac{\square{\text{ア}}\square{\text{イ}}}{\square{\text{ウ}}\square{\text{エ}}}$ となる。

(2) $\frac{4}{\sqrt{2}}$ の分母を有理化すると、 $\square{\text{オ}}\sqrt{\square{\text{カ}}}$ となる。

II 全体集合 U を1桁の正の整数 $\{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9\}$ とする。

U の部分集合である A を奇数 $\{1, 3, 5, 7, 9\}$ 、 B を素数 $\{2, 3, 5, 7\}$ とするとき、

$A \cap B = \{\square{\text{キ}}, \square{\text{ク}}, \square{\text{ケ}}\}$ 、 $\bar{A} \cap \bar{B} = \{\square{\text{コ}}, \square{\text{サ}}, \square{\text{シ}}\}$ となる。ただし、集合の要素は小さい順に並べることとする。

Ⅲ A, B, C, D, E, F の 6 文字を横一列に並べる。このとき, その並べ方は全部で ス セ ソ 通り, A と B がこの順で隣り合う並べ方は タ チ ツ 通り, A と B が隣り合わない並べ方は テ ト ナ 通りある。

Ⅳ 次のデータは, あるクラスの生徒 10 人の数学のテストの点数 (12 点満点) である。

4, 4, 5, 5, 5, 7, 8, 10, 11, 11 (点)

このデータの中央値は ニ , 最頻値は ヌ , 分散は ネ . ノ となる。

なお, 分散は $\frac{\{(\text{データの各値}) - (\text{データの平均})\}^2 \text{の和}}{\text{全体の人数}}$ で求められる。

問十五 傍線部(c)の漢字表記で適切なものを一つ選びなさい。

① 素 ② 本 ③ 元 ④ 基

問十 本文の作の合、載し
著作権上、掲無しの説明として最も適切なものを一つ選びなさい。

- ① 体罰を伴う虐待に限る。
- ② 親だけが原因で生じる問題である。
- ③ 子の限界を超えて教育を強制しうる行為で、社会的要因も関与する。
- ④ 学校の課題量が多い状態を指す。

10

問十一 子どもの権利条約の観点から親がまず取り組めることとして本文が示すものを一つ選びなさい。

- ① すべての習い事をやめさせる。
- ② 子どもの生活を厳格に管理する。
- ③ 子どもへの支配的対応を緩める。
- ④ 週7日スポーツを義務化する。

11

問十二 本文における筆者の主張として最も適切なものを一つ選びなさい。

- ① 親は成果を最優先し、厳格に指導すべきだ。
- ② 習い事の効果は限定的で推奨できない。
- ③ 親教育は不要である。
- ④ 親が成果へのこだわりを緩めれば子への無用な精神的圧力を避け得る。

12

問十三 傍線部(a)の漢字表記で適切なものを一つ選びなさい。

- ① 造形
- ② 増形
- ③ 造型
- ④ 増警

13

問十四 傍線部(b)の漢字表記で適切なものを一つ選びなさい。

- ① 心頭
- ② 浸透
- ③ 進藤
- ④ 進等

14

問五 Eに入る語句として最も適切なものを一つ選びなさい。

- ① このように ② しかし ③ 例えば ④ さらに

5

問六 本文における欧米とアジアの対比として正しいものを一つ選びなさい。

- ① 欧米は学習重視、アジアはスポーツ重視する。
 ② 欧米は芸術・スポーツが盛ん、アジアは年齢とともに学習比重が高まる。
 ③ 欧米は習い事が少ない、アジアは多い。
 ④ 両地域とも学習比重が年齢とともに下がる。

6

問七 就学前から習い事を行う割合が日本よりも20%ポイント高い都市を一つ選びなさい。

- ① 台北 ② 東京 ③ ソウル ④ 北京

7

問八 本文で学童期の発達課題として挙げられている概念を一つ選びなさい。

- ① 自律性 ② 勤勉性 ③ アイデンティティ ④ 生成性

8

問九 親の支配的な行動の影響として本文で示されている組み合わせを一つ選びなさい。

- ① 子のモチベーション低下と神経症的症状の促進
 ② 子の学力低下と反社会的行動の増加
 ③ 子の運動能力低下と肥満の進行
 ④ 子の自尊感情上昇とストレス低下

9

(出典：『原著』藤後悦子他・子どもの習い事に対する親の意識に子育て絵本が与える影響―日本・中国・アメリカ・ドイツの4か国比較―』
1. 問題と目的 (pp. 40-43) https://www.jstage.jst.go.jp/article/jasnjournal/3/0/3_40/_pdf/-char/ja)

問一

A

 に入る語句として最も適切なものを一つ選びなさい。
① そして ② 例えば ③ このように ④ それは

問二

B

 に入る語句として最も適切なものを一つ選びなさい。
① このように ② しかし ③ これは ④ そして

問三

C

 に入る語句として最も適切なものを一つ選びなさい。
① 一方で ② それは ③ しかし ④ そして

問四

D

 に入る語句として最も適切なものを一つ選びなさい。
① そして ② しかし ③ 加えて ④ このように

4

3

2

1

国語

(解答は解答用紙の所定の欄に書きなさい)

■ 次の文章を読んで後の問一～問十五に答えよ。

著作権の都合上、掲載無し